富里市自主防災組織支援事業補助金交付要綱

(平成25年3月26日告示第54号)

改正 平成28年3月30日告示第60号 平成30年3月14日告示第26号 平成31年3月13日告示第50号 令和4年3月18日告示第34号 令和5年3月14日告示第30号

(目的)

第1条 この要綱は、自主防災組織の防災活動を支援し、災害等による被害の 防止及び軽減を図るために、自主防災組織の活動及び防災資機材の購入の経 費に対し、予算の範囲内において富里市自主防災組織支援事業補助金(以下 「補助金」という。)を交付するため、富里市補助金等交付規則(平成19年 規則第10号)に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(補助対象事業等)

- 第2条 補助金の対象となる事業及び補助額等は、別表のとおりとする。 (補助対象者)
- 第3条 補助金交付の対象となる者は、富里市自主防災組織の登録に関する要 綱(平成25年告示第51号)第5条の規定により登録を行った自主防災組 織とする。

(補助金の交付申請)

- 第4条 補助金の交付を受けようとする者は、富里市自主防災組織支援事業補 助金交付申請書(別記第1号様式)に次に掲げる書類を添えて指定された期 日までに市長に申請しなければならない。
 - 1 事業計画書
 - ② 事業収支計画書
 - るの他市長が必要と認める書類

(交付決定)

第5条 市長は、前条の規定による交付申請があったときは、その内容を審査 し、速やかに補助金の交付の可否を決定し、富里市自主防災組織支援事業補 助金交付決定・却下通知書(別記第2号様式)により通知するものとする。

(事業内容等の変更)

第6条 前条による交付決定を受けた者(以下「事業実施者」という。)は、補 助金の交付決定後において当該内容を変更し、又は中止し、若しくは廃止し ようとするときは、速やかに富里市自主防災組織支援事業変更・中止(廃止)

承認申請書(別記第3号様式)を市長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、軽微な変更については、この限りでない。

2 市長は、前項の規定による富里市自主防災組織支援事業変更・中止(廃止) 承認申請書が提出されたときは、当該申請に係る書類等の審査及び必要に応 じて行う現地調査等により、当該申請の内容を調査し、富里市自主防災組織 支援事業変更・中止(廃止)承認・不承認通知書(別記第4号様式)により 通知するものとする。

(実績報告)

- 第7条 事業実施者は、事業が完了したとき(事業の廃止の承認を受けたときを含む。)はその完了した日から起算して30日以内に、富里市自主防災組織支援事業補助金実績報告書(別記第5号様式)に次の各号に掲げる書類を添えて市長に報告しなければならない。
 - 事業実施状況報告書
 - ② その他市長が必要と認める書類

(補助金額の確定等)

第8条 市長は、前条に規定する実績報告書の提出があったときは、速やかに 内容を審査し、適合すると認めたときは、補助金の額を確定し、富里市自主 防災組織支援事業補助金交付額確定通知書(別記第6号様式)により事業実 施者に通知するものとする。

(交付の請求)

第9条 前条の規定により通知を受けた事業実施者が、補助金の交付を受けよ うとするときは、富里市自主防災組織支援事業補助金交付請求書(別記第7 号様式)を市長に提出しなければならない。

(交付の特例)

- 第10条 市長は、事業実施者が補助対象事業の目的を達成するため、特に必要 があると認めるときは、補助金の全部又は一部を前金払により交付すること ができる。
- 2 事業実施者は、前項の規定により補助金の交付を受けようとするときは、 富里市自主防災組織支援事業補助金前金払交付請求書(別記第8号様式)を 市長に提出しなければならない。

(決定の取消し)

- 第11条 市長は、事業実施者が次の各号に該当するときは、補助金の交付決定 の全部又は一部を取り消し、すでに交付した補助金の全部又は一部を返還さ せることができる。
 - [] 虚偽その他不正な手段により交付を受けたとき。

- ② 第3条に掲げる要件を欠いたとき。
- ③ 補助金を他の用途へ使用したとき。
- | 補助金の交付の決定の内容に違反したとき。
- ⑤ その他、法令の規定に違反する事実が判明したとき。

(関係書類の整備及び保存)

第12条 事業実施者は、補助金に係る関係書類を事業が完了する年度の翌年度 から起算して5年間保存しなければならない。

(補則)

第13条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この告示は、平成25年4月1日から施行する。

(失効)

2 この告示は、令和8年3月31日限り、その効力を失う。

附 則(平成28年3月30日告示第60号)

この告示は、平成28年4月1日から施行する。

附 則(平成30年3月14日告示第26号)

この告示は、平成30年4月1日から施行する。

附 則(平成31年3月13日告示第50号)

この告示は、公示の日から施行する。

附 則(令和4年3月18日告示第34号)

この告示は、公示の日から施行する。

附 則(令和5年3月14日告示第30号)

この告示は、公示の日から施行する。ただし、第34条の規定は、令和5年 4月1日から施行する。

別表(第2条関係)

1 組織の活動補助

補助	力対象事業	防災訓練、防災講習会等の実施に係る経費
補	助額	補助対象事業費の3分の2以内の額(1,000円未満の端数が生じるときは、切捨て)とし、5万円を上限とする。
申	請	申請は、1組織につき年1回とする。
補助	力対象経費	会場使用料、講師謝金、啓発用資料、書籍等の購入費、 訓練用消火器、防災訓練に係る消耗品費及び賄材料費そ の他組織の活動に必要と認めたもの

2 防災資機材の購入補助

補助	対象事業	防災資機材の購入に係る経費
補	助額	補助対象事業費の2分の1以内の額(1,000円未満の端数が生じるときは、切捨て)とし、10万円を上限とする。
申	請	申請は、1組織につき年1回とする。
補助対象資機材		(1) 情報連絡用 ハンドマイク、ラジオ、トランシーバ ー等
		(2) 消火用 消火器、バケツ等 (3) 救出活動用 救助用ロープ、スコップ、バール、ジャッキ等
		(4) 救護用 リヤカー、担架、テント、救急セット等 (5) 避難用 ヘルメット、誘導旗、腕章、強力ライト等 (6) 給食・給水用 炊飯セット、食器、給水タンク等
		(7) 資機材保管用 簡易型資機材収納庫等 (8) その他組織の活動に特に必要と認めた資機材

		年	月	日
富里市長	様			
	団体名			
	所在地			
	代表者名			EI
	連絡先電話番号			

富里市自主防災組織支援事業補助金交付申請書

富里市自主防災組織支援事業補助金の交付を受けたいので、富里市自主防災 組織支援事業補助金交付要綱第4条の規定により、次のとおり申請します。

1 事業の名	称						
2 事業の実	施予定期間	着手 完了	年 年	月 月	日日		
3 補助金の	交付申請額						円
4 既交付済額の有無			有			無	
			交付	を受け	た時	期及	び金額
	有の場合	年			年		年
		円			円		円
5 添付書類 (添付する書類の□欄をチェック (☑)してください。)		□ 事業計画書 □ 富里市自主的 □ その他(※組織の活動補助 □ 事業収支計画 □ その他(※防災資機材の開 □ 事業収支計画 □ 見積書の写し	が が が が で ま の 派 が で 書 の ま の ま の ま の ま の ま も の ま も の ま も の ま も の ま も の ま の 。 の る の 。 。 の 。 の 。 の 。 の 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	が け書類 り紙2) りの添付			

事 業 計 画 書

事	業	の	名	称	
事	業	Ø	目	的	
事	業	Ø	概	要	
事	業	Ø	効	果	
備				考	

事業収支計画書

中米	n A	壬午
事業	い石	/沙/\

収入の部

科	目	金額(円)	備	考
合	1			

支出の部

文田へいい				
科	目		人 佐石 / ITI \	/
事業等区分	経	費	金額(円)	備考
	小	計		
	/1,	μΙ		
	小	計		
	.1.	<u></u>		
	小	計		
合	計			

- 注1 当該事業に係る収支のみを記載すること。
 - 2 「備考」欄には、必要に応じ、算出基礎(経費欄に印刷製本費とあれば、備考欄にパンフレット作成〇〇部等)を記載すること。

事業収支計画書

事業の名称		
事未 少和你		

収入の部

収入内容	金額 (円)	備考
事業収入合計		

支出の部

番号	備品名等	数量	単価(円)	金額(円)	保管場所• 設置場所
	事業支出台	計(事	F業費総額)		

- 注1 当該事業に係る収支のみを記載すること。
 - 2 カタログやパンフレットなど購入する資機材が確認できるものを添付すること。

第	2	号様式	(第5	条関係	١
211	_	111111	(2)	7N DJ 7N 7	,

指令第		号
年	月	日

団体名 代表者名

様

富里市長

印

富里市自主防災組織支援事業補助金交付決定・却下通知書

年 月 日付けで申請のあった富里市自主防災組織支援事業補助金の 交付について、次のとおり決定したので、富里市自主防災組織支援事業補助金 交付要綱第5条の規定により通知します。

1 補	助年	度			
2 事	業の名	称			
3 補 助	対 象 経	費			円
4 補助	金の交付	額			円
5 既交付	済額の有無		□ 有		□ 無
			既に補	助金の交付を受けた	た時期及び金額
	有の場合	7	年	年	年
			円	円	円
6 交	付 条	件			

		年	月	日
富里市長	様			
	団体名			
	所在地			
	代表者名			EI
	連絡先電話番	等号		

富里市自主防災組織支援事業変更・中止(廃止)承認申請書

年 月 日付け 第 号をもって補助金の交付の決定を受けた事業について、変更・中止(廃止)を承認されたく、富里市自主防災組織支援事業補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり申請します。

1	事業の名称	
2	交 付 決 定 額	円
3	補助金等交付申請額 の 変 更	□ あり (変更後の補助金等交付申請額 円) □ なし
4	変更・中止 (廃止)の 理 由	
5	変更・中止(廃止) の 年 月 日	年 月 日
6	添付書類	

第4号様式(第6条第2項関係)

指令第 号

年 月 日

団体名

代表者名 様

富里市長

印

富里市自主防災組織支援事業変更・中止(廃止)承認・不承認通知書

年 月 日付けで申請のあった富里市自主防災組織支援事業変更・中止 (廃止)承認申請については、富里市自主防災組織支援事業補助金交付要綱第6条第2項の規定により、下記のとおり承認・却下したので通知します。

記

1 交付変更決定額

円

2 却下の理由

		年	月	日
富里市長	様			
	団体名			
	所在地			
	代表者名			EI
	連絡先電話番号			

富里市自主防災組織支援事業補助金実績報告書

年 月 日付け 第 号をもって交付決定を受けた事業が完了したので、富里市自主防災組織支援事業補助金交付要綱第7条の規定により、 次のとおり関係書類を添えて報告します。

1 事	事業の名	弥				
2 事	事業の実施期	間	着手完了	年 年	月 月	日日
3 袝	甫助金の交付決定額	領				円
4 =	事業等の成っ	果				
(添付	対書類 する書類の□欄をう Z)してください。)	チェ	※組織の活事業内その他	動補助容が確認で (材の購入補 の写し	•	写真

事業実施状況報告書

事業の名称			

【事業の実施	台中河
▍尹未♡ノ夫♪	也小人儿』

事業概要	
実施時期	

※事業概要欄には、活動内容又は整備した資機材一覧などを実施状況について 記入してください。

【事業費支出状況】

事業費内訳	
財源内訳等	

添付書類

- ※防災資機材の購入補助
 - ○保管場所図 ○写真

 第
 号

 年
 月

 日

団体名 代表者名

様

富里市長

印

富里市自主防災組織支援事業補助金交付額確定通知書

年 月 日付けで提出のあった富里市自主防災組織支援事業補助金 実績報告書について、富里市自主防災組織支援事業補助金交付要綱第8条の規 定に基づき審査した結果、次のとおり補助金の額を確定したので通知します。

1	交付決定年月日	年 月 日
2	事業の名称	
3	補助金の交付決定額	円
4	補助金の交付確定額	円

年 月 日

富里市長様

団体名 所在地 代表者名 連絡先電話番号

富里市自主防災組織支援事業補助金交付請求書

年 月 日付け第 号をもって確定通知のあった富里市自主防 災組織支援事業補助金について、富里市自主防災組織支援事業補助金交付要綱 第9条の規定により、次のとおり請求します。

事	業	0)	名	称					
交	付	確	定	額					
HTT*		÷ 4	付 済	次 好	年	月	日	円	
					年	月	日	円	
既	父	11	泊	額	年	月	日	円	
					計			円	

- 注1 既交付済額には、既に交付を受けた場合、交付年月日及び交付金額を記入すること。
 - 2 この様式には、補助金交付額確定通知書の写しを添付すること。

【補助金の振込先】

_ K 1111	, , , ,	4/2 4 1		
金	融	機	関	名
П	座		種	別
П	座		番	号
(口	(フリ 座		ガーナ 義	

年 月 日

富里市長

様

団体名 所在地 代表者名 連絡先電話番号

富里市自主防災組織支援事業補助金前金払交付請求書

年 月 日付け 第 号をもって補助金の交付の決定を受けた事業について、前金払を受けたいので、富里市自主防災組織支援事業補助金交付要綱第10条第2項の規定により請求します。

事	業	4	の	名	称				
補助	1金等	等交付	寸決足	定額	1				円
						年	月	日	円
既	六	付	済	額	2	年	月	日	円
奶	义	1.1	伊	识	(<u>a</u>)	年	月	日	円
							計	_	円
今	口	請	求	額	3				円
補助	金等	交付	決定	額との	の差				Н
額	1)-	2-	3						<u> </u>

注1 既交付済額には、既に交付を受けた場合、交付年月日及び交付金額を記入すること。

【補助金の振込先】

金	融	機	関	名
П	座		種	別
П	座		番	号
([]	フ 座	J 名		ナ)